



可美っ子

浜松市立可美小学校
学校だより No. 3
令和4年6月17日
Kami-e@hamamatsu-szo.ed.jp

命について考える！

6月8日 朝会（校長の話）より



浜松市では、6月12日を子供たち一人一人が「命について考える日」としています。可美小学校では、8日の朝会で、校長先生から、命に関する話がありました。以前に飼っていた愛犬チェリーの誕生、その兄弟の死についてと「へいわってどんなこと？」の本の朗読でした。校長先生の話を受け、道徳の時間には、本のフレーズでもある「命は ひとりに



一つ、たった一つの 重たい 命」について一人一人が考えました。ぜひ、ご家庭でも「私たちのかけがえのない大切な命」について話題にしてみてください。

学びの充実を目指して！

学校目標「美しい心でともに未来に向かって輝く子」を達成するために、毎日の授業や活動を通して、子供たちの「学び合いの木」「認め合いの木」「高め合いの木」を育てています。

1年 生活科「学校探検」



2年 生活科「地域の畑でジャガイモの収穫」



なかよし「うなぎパイファクトリー」への校外学習



3年 国語科「こまを楽しむ」



4年 国語科「一つの花」戦争体験者の話



5年 総合「SDGs講座」



6年 総合「情報モラル教育」

